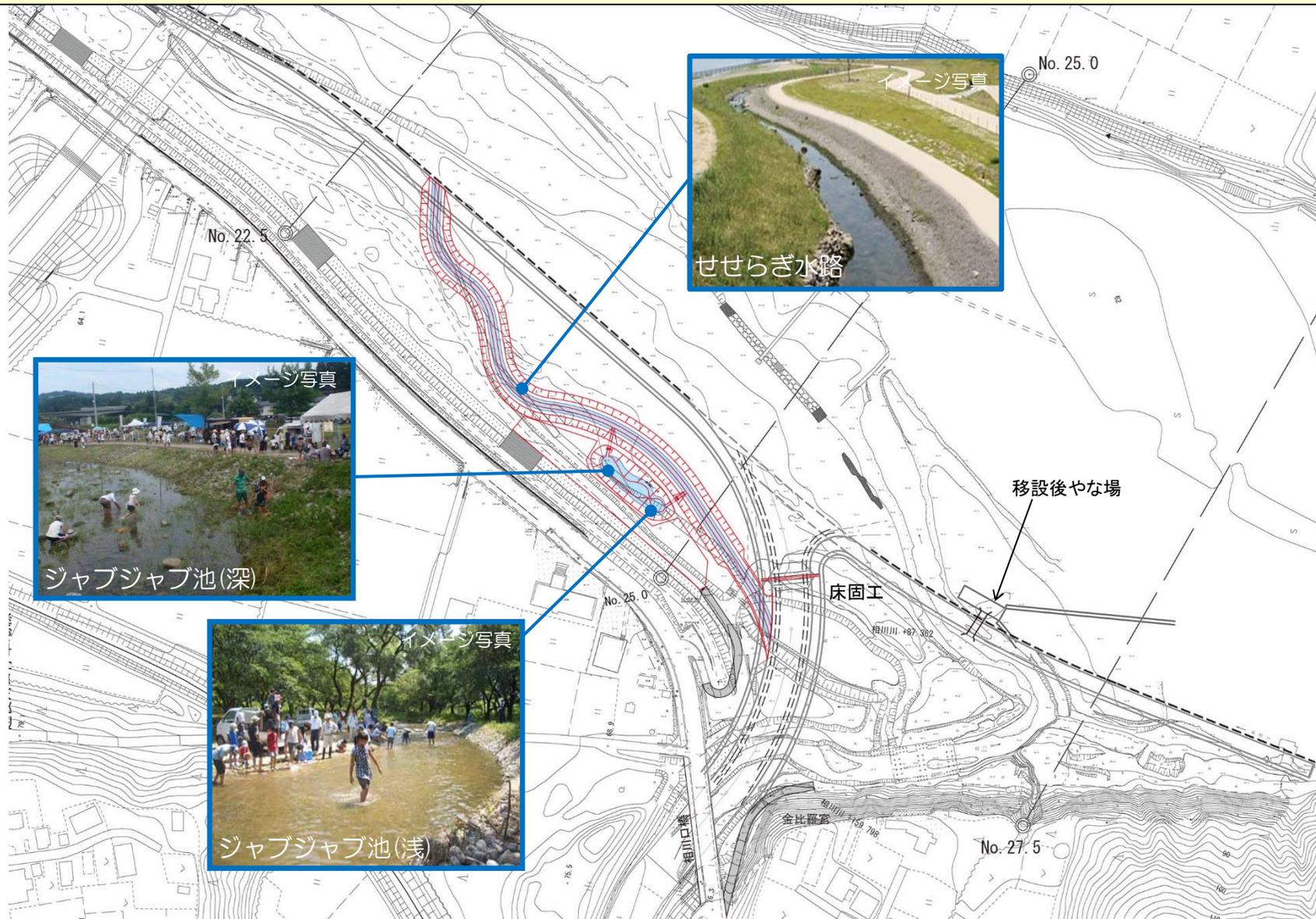


(3) 水辺プラザ施設配置計画(案)

水辺プラザ 平面図(案)

- せせらぎ水路は魚類の遡上に配慮し、平均1/100勾配とする。
- ジャブジャブ池は利用の観点から、水深の異なる2種類とする。

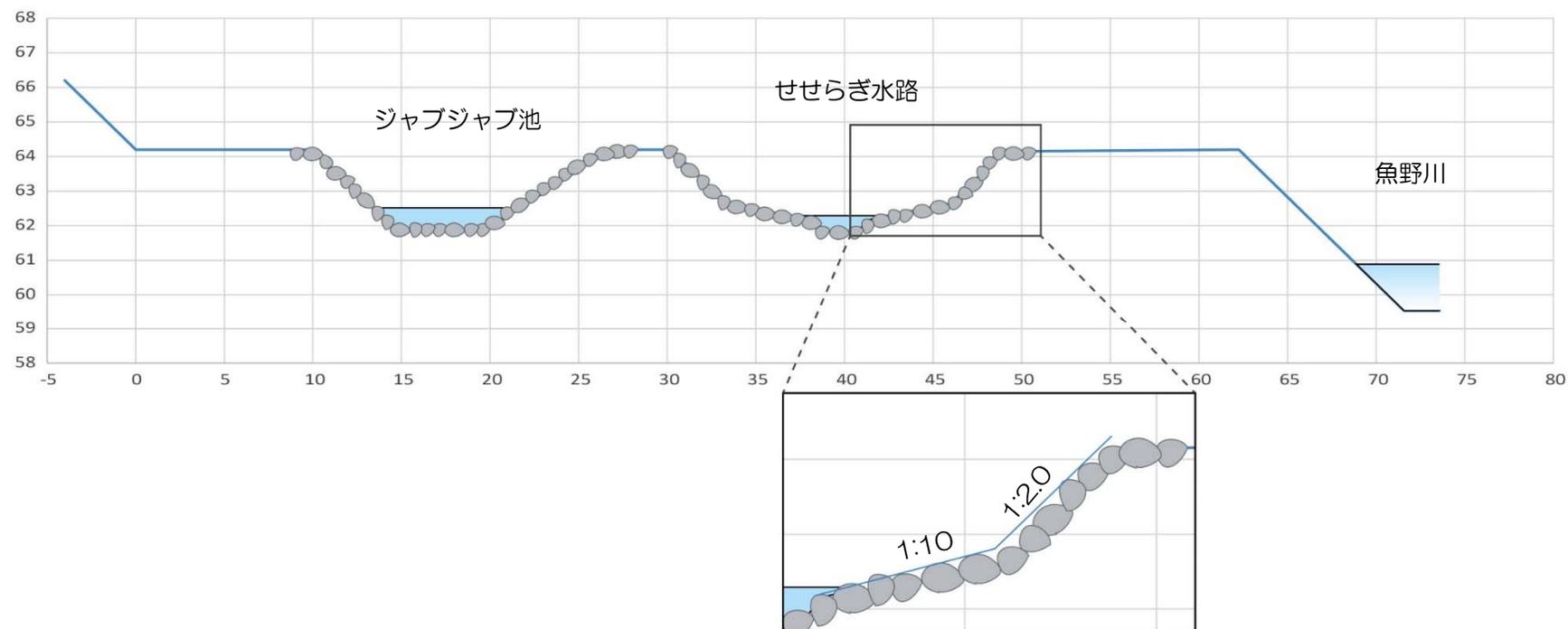


水辺プラザ 横断図(案)

- せせらぎ水路は魚類の遡上を考慮し、平常流量時に魚類が遡上出来る水深を確保する。
- ジャブジャブ池は親水性を考慮し、法勾配は3～5割程度とする。

■横断図(案)

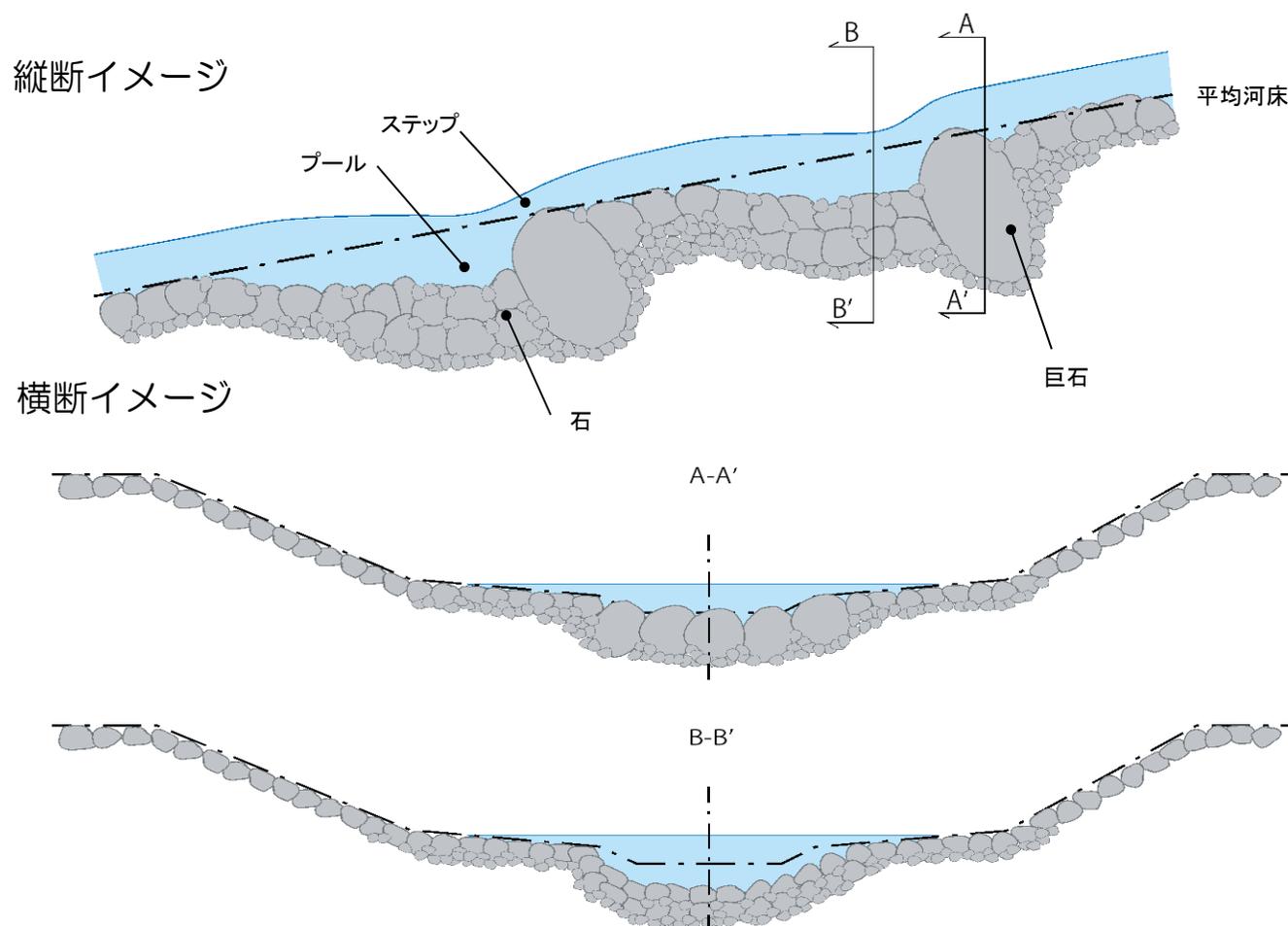
標準横断図



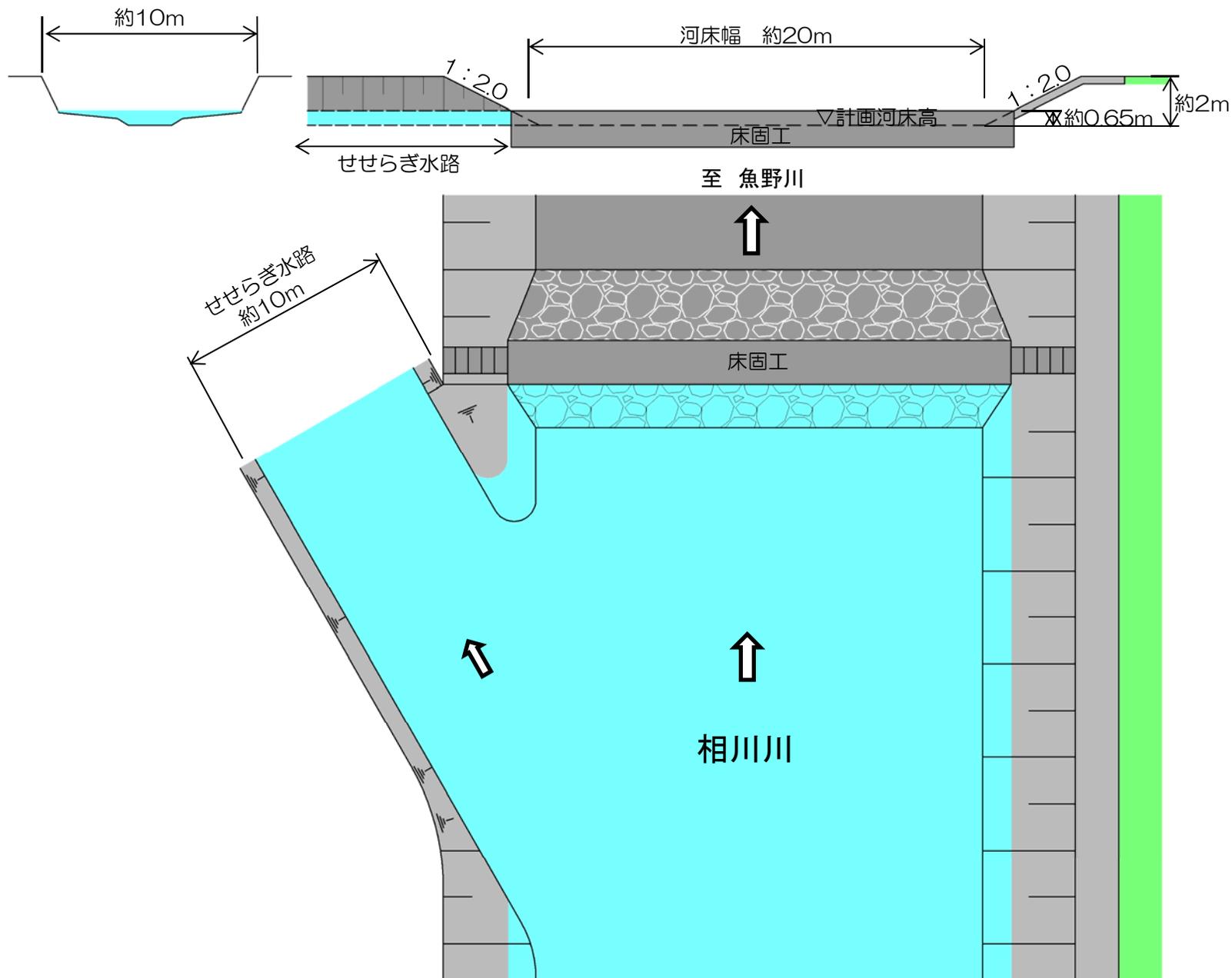
せせらぎ水路 ステップ&プール(イメージ)

➤ せせらぎ水路には緩急のある流れを形成するためステップ&プールを配置する。

- 【メリット】
- 遡上する魚類の休憩場になったり、底生魚や水生昆虫が住みやすい環境となる。また、子供の遊び場にもなる。(安田委員の意見より)
- 【デメリット】
- 巨石やプールで流れに緩急をつけると、相川川から流出する枝付き流木が引っかかりそこに草や土砂が堆積するなどの恐れがある。
 - 堆積物除去の際、建設機械で除去すると河床を乱し、当初機能が喪失する恐れがある。



相川川床固工付近の配置(案)



相川川床固工付近の縦断図(案)

➤ 相川川の河床勾配は整備対象区間上流の現況河床勾配である1/200勾配で整備する。

